

2005 年度統計関連学会連合大会の企画進行状況

2005 年度連合大会企画委員会委員長

宮川 雅巳（東京工業大学）

2005 年度統計関連学会連合大会は、日本統計学会、応用統計学会、日本計量生物学会の 3 学会の連合大会として、2005 年 9 月 12 日(月)から 15 日(木)までの日程で、広島県広島市の広島プリンスホテルを会場として開催されます。昨年からの連合大会用に開設された Web ページ

<http://www.ajss.gr.jp>

を紹介して、今回も会員とのコミュニケーションをはかりたいと考えております。

現在、企画委員会で検討している企画内容について紹介します。市民講演会は「原爆被爆者の健康実態に関する統計的考察；被爆後 60 年の経過（仮題）」のテーマで開催予定です。チュートリアルセッションは、企画委員会がテーマと講演者を選定して開催する予定です。コンペティションセッションは、参加資格、審査方法、開催時間帯などについて今後も十分に審議を重ねたうえで今回も実施する予定です。企画セッションについては、2003 年、2004 年に引き続いて公募することにしました。これについて次に述べます。

企画セッションは一般講演セッションでは達成できないプログラムとします。従来から一般講演セッションにおいても、関連した講演を集めてセッションを形成するように努めています。ですから、単にあるテーマに即した講演の集まりでは企画セッションとしては不十分です。毎年繰り返される惰性的テーマや同好会的セッションも不適切です。たとえば、現時点では国内での研究は少ないものの将来重要となるテーマを先行して取り上げるなど、一般講演とは一線を画した内容が求められます。なお、企画セッションにおいて、参加学会の独自色を出すことは一向に構いません。連合大会は参加各学会にとって年一度の貴重な年会です。企画セッションの申込みの際には、セッションのテーマとねらい、オーガナイザーの氏名・所属・連絡先、予定講演者と演題名、必要な時間（プログラム編成上、90 分から 120 分の間にしてください）を 2005 年 2 月 28 日(月)17 時までに

宮川雅巳 〒152 - 8552 目黒区大岡山 2-12-1 東京工業大学 W9 - 50

miyakawa@me.titech.ac.jp

宛てに郵便もしくは電子メールでお知らせください。

一般講演の申込みは、2005 年 5 月 1 日から 6 月 13 日(月)17 時まで、本 Web ページで受け付ける予定です。締め切り後の申込みや演題変更は一切受け付けませんので、ご注意ください。2005 年 4 月初旬には、具体的な企画や宿泊案内などを掲載する予定です。本大会が実りのある大会になるよう、皆様の積極的な参画をお願いいたします。

2005 年度統計関連学会連合大会へのお誘い（広島町の町とプリンスホテル）

2005 年度連合大会実行委員長
大瀧 慈（広島大学）

2005 年度統計関連学会連合大会が日本統計学会，応用統計学会，日本計量生物学会の 3 学会の共催で 2005 年 9 月 12 日（月）～9 月 15 日（木）の 4 日間に渡り，広島市南区元宇品の広島プリンスホテルにて開催されます。本稿では現地情報として，とりあえず会場となる広島町の歴史および風土について，概要を紹介いたします。

広島町は，戦国大名の毛利輝元が今から約 400 年前の文禄 2 年（1593 年）に太田川の河口に位置する最も広い島に築城を機に，その周りの三角州上に作り上げられた城下町として勃興されたとのこと。明治維新後太平洋戦争での敗戦までの期間には，一時期大本営や帝国議会議場が開かれるなど軍都として栄えるとともに，各種の商工業が成長しました。その後，同市街は，1945 年 8 月 6 日，世界史上初の一発の原子爆弾により一瞬のうちに倒壊粉砕されるとともに，猛火に包まれ，爆心地から半径 2 キロメートル以内では大部分が焼失してしまいました。これまでの調査・研究により，人的被害として，被爆直後における死者・行方不明者は 10 数万人，その後放射線障害に苦しむことになった被爆者は更に 10 万人余に達することが明らかにされています。被爆直後は「原子爆弾による放射能に汚染され，広島は生物不毛の地となり，70 年間，人間も住めない」という外国通信が伝えられていましたが，その後の復興は目覚ましく，現在は，日本屈指の造船業や自動車の生産拠点となるなど中四国地方最大の人口（2004 年 10 月 1 日現在 114 万人）を持つ政令指定都市として生まれ変わっています。市内中心部には，国際平和のシンボルとして世界遺産に登録されている原爆ドームを含む平和記念公園があります。その近傍は非業の死を遂げた被爆者の鎮魂の場として，また近年は人種や宗教を越えた世界平和の聖地として整備が行われており，四季を通じて各国から多くの観光客が訪れています。

会場の広島プリンスホテルは，市の最南端に位置する元宇品公園の一角にある大規模滞在型リゾートホテル（部屋数 550 室）で，潮騒と森林浴が同時に楽しめる静寂かつ風光明媚な環境にあります。JR 広島駅からは電車 / バスで 40 分の同ホテルの西側には公園を挟んで徒歩 25 分の所に広島港（旧宇品港）があり，宮島（世界遺産）や瀬戸内海の島嶼部（国立公園）さらには四国（道後温泉など）への南玄関として，観光ルートの拠点となっています。

広島町は，三方を山に囲まれ南方に開いた三角州という立地環境により，市街地の橋下でも魚影が望める幾本もの清流と明るい波穏やかな海に恵まれ，更に都心から車で 1 時間以内の範囲に 500m 以上の海拔高度を持つ緑豊かなピークが 30 個以上も存在する，という世界的に例を見ない百万都市です。皆様には，当大会へ参加を機に，是非，その豊かな自然，海の幸，山の幸，銘酒を，そして人情をゆったりとご満喫ください。なお，同大会関連の各種現地情報に関しては，近日中にインターネットのホームページを開設してアップロードする予定ですので，その節は随時ご利用ください。